

天理高校 対 東京都立八王子拓真高校

■審判 球審:高橋 塁審:服部 茂木 宇田川

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
小 林 祐 介	8	34	6	9	4	1

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
辰 己 優 貴	9	34	5	11	3	0

奈良県天理高校対東京都立八王子拓真高校の準々決勝戦。1回表、八王子拓真高校は一死後2番宮内が四球を選び、二死後4番小林が左前安打を放ち、二死一・二塁として先制の好機をつくるが、5番大山が内野フライに倒れ先制を逸した。その裏、天理高校は二死後、3番山本が左中間に安打を放ち、これがランニングホームランとなり、先制点をあげる。5回裏、天理高校は先頭打者9番浅井が四球を選び、続く1番飯田は三塁ゴロで一塁走者が二塁封殺で走者が入れ替わり、飯田の二盗の成功と相手投手の二塁への牽制悪送球により二・三塁として追加点のチャンスを広げる。この好機に3番山本が右前安打を放ち、飯田も本塁に生還して貴重な追加点をあげる。一方、2点差を追う八王子拓真高校は、6回表二死後4番小林が二塁手内野安打で出塁し、続く5番大山も左翼線に安打して反撃の好機をつくるが、6番速矢が左翼ファールフライに倒れ、後続を断たれる。八王子拓真は走者が出塁するものの、決定打を放つことができず、大会7連覇を狙う天理高校が2対0で勝利した。